

様式 7

「学校」 部門

河川基金助成事業

「奥田川の魅力！発見・発信隊」 報告書

助成番号：2020 - 7211-023

高知県吾川郡いの町立伊野南小学校

校 長 氏 名 伊藤 浩昭

令和 2 年度

助成番号		助成事業名		学校名	
2018 - 7211-016		奥田川の魅力！発見・発信隊		いの町立伊野南小学校	
校長名		伊藤 浩昭	担当教諭名		松井 綾
過去の助成実績		なし (あり) [助成番号：2019-7211-020 助成事業名：奥田川 調べ隊]			
キーワード		「地域の思い」「絶滅危惧種・ベニオグラコウホネ」			
対象児童生徒		高校生 (年 名) 中学生 (年 名) 小学生 (4年 30名)			
対象河川名		奥田川	活動場所の指定状況		なし (子どもの水辺) 水辺の楽校
年間学習計画（シラバス）における本助成事業の位置づけ					
テーマ：奥田川の魅力！発見・発信隊 ねらい：奥田川の魅力を発見し、保護者・地域に発信する。 評価の観点：奥田川について詳しく調べる活動から、奥田川の魅力を探り、発見した魅力を整理分析し、発信していく力をつける。 活動時期の予定：5月、6月、7月、11月、12月					
活動形態	総合的な学習の時間	各教科学習(国語科)	クラブ活動()	学校行事	その他()
上記の活動時間数	28時間	5時間	時間	時間	時間
支援者等（複数記入可）					
外部小学校の支援	保護者の支援	外部中学校の支援	外部高校の支援	外部大学の支援	市民団体の支援
河川管理者の支援	行政機関の支援 ・博物館 ・歴史資料館 ・ビジターセンター 等		関係団体等の支援 ・漁協 ・農協		企業の支援
支援概要	○奥田川を管理している方々に講師としておいでいただき、奥田川についての学習や、水生生物・水生植物、水質調査等を実施した。 ・高知県中央西土木事務所、西日本科学技術研究所の方々 ○奥田川親水公園がつくられた経緯や地域の人の思いを話していただいた。 ・元 伊野南小学校 校長				
活動成果	発表形態			成果作品	
	学級単位	学年単位	学校全体	壁新聞を校内に掲示	
	対外発表()			奥田川リーフレットを近所の店舗に展示	
安全対策に関する課題					
・奥田川は学校の前を流れる近くの川であるが、川底に深いところがあり、川の中に入ることはできなかった。					
今後の課題・展開					
●今回の活動で、奥田川の水質に関する学習もあり、絶滅危惧種の水生植物のためにも、家庭排水やゴミの問題にも触れることができた。奥田川新聞を通して、家庭での排水に気を付けることやゴミの分別についても呼びかけることはできたが、4年生みんながしっかりと意識を高め、そこが自分自身の問題であると認識して行動に移せていたかについては課題が残るところである。 ●今年度は、コロナの影響で学校が開始されたのが5月下旬であり、地域の方々との接触を避けなければならなかったため、十分な学習活動はできなかった。 ○新聞を通して地域の方々にも奥田川の魅力について配信するという形で学習を進めていったが、学習活動全体を通して、児童が自分たちで出前授業など依頼したり地域へ呼びかけたり児童主体で学習を進めることができたことは、大きな成果だと思う。 ○今後の展開 ・次年度どれだけの学習活動が保障されるか予想がつかないが、どういう状況であっても創意工夫をすれば十分な学習活動はできると思う。今後、学習を通して、子どもたちの意識をより高め、自分自身のこととして捉え、行動化できることをねらっていきたい。					

第2次

活動指導報告実施内容	
第4学年 総合的な学習の時間「奥田川の魅力！ 発見・発信隊」全28時間	
第1次	学習活動：学習の見通しを立てよう 4時間 ◆奥田川について知っていることを出し合い、ウェビングマップに表した。 ○昨年度の4年生が学習していたことや、毎日通学の時に見ている奥田川について知っていることを出し合いマップに表すことで、学習内容についてのイメージを持たせた。 ◆単元のゴールを決め、学習の計画をたてることで見通しを持った。    ＜これからの学習＞ ・前4年担任に昨年度の学習についてインタビューする。 ・「西日本科学技術研究所」と「高知県西土木事務所」に出前授業をしてもらえるように、児童自らが電話で依頼する。 ・マップから奥田川の生物や植物について調べる。 ・奥田川が整備されるおとになったいきさつを調べる。 ・奥田川で行われている活動を調べる。 ＜単元のゴール＞ ○学習したことをまとめる「奥田川新聞にして、お世話になった方や地域の人たちに奥田川のことを知ってもらうこと」 ○学習が終わった時に「奥田川のことを知らない人に教えられる4年生になること」と確認した。
	学習活動：奥田川清掃活動に参加し、奥田川の様子を確かめよう 4時間 川の活動 ○地域の方々と奥田川の子供たちで清掃活動に参加し、奥田川の環境について知った。 ・次の日、ごみの分別をし、奥田川にはどんなごみが多いのかを調べた。   ゴミ袋3袋分になり、驚いた。     
第2次	

- 奥田川はどこをどのように流れているか、確認した。
- ・現在の奥田川、奥田川親水公園を実際に見に行き、看板等から分かることを見つけた。
- 奥田川の過去と現在の様子を比べてみた。
- ・昔の奥田川の写真と今の奥田川を比べ、違っていることを確認した。

学習活動：奥田川をくわしく調べよう

5時間 川の活動

○6月17日。出前授業を依頼し、外部講師から奥田川の歴史や河川工事、水生植物等について学ぶ機会を設定した。

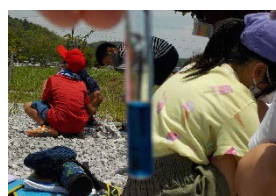
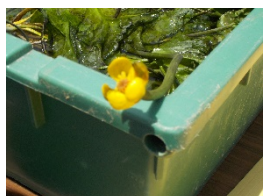
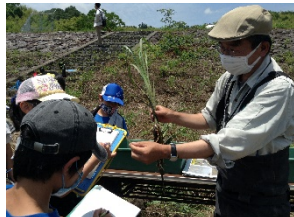
＜出前授業の内容＞

- ・奥田川の歴史や河川工事について
- ・貴重な植物、生物について
- ・奥田川の水質調査、他の川との比較（パックテスト）
- ・水中の酸素濃度の測定（溶存酸素キット）

河川工事の様子や希少植物・生物について専門家の方に教えてもらうことができた。

○もっと奥田川環境をよくするためにできることを考えよう

- ・奥田川の自然を守っていくためにできることを考え、学習のまとめとして発信するように話し合った。



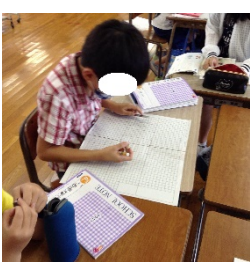
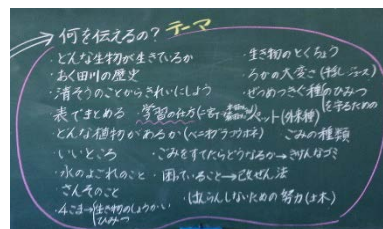
学習活動：奥田川の魅力を探り、発信しよう

10時間（そのうち国語科5時間）

○奥田川の魅力について、各グループに分かれ、奥田川環境を守るために自分たちができることを新聞にまとめた。

〈学習の流れ〉

- ・付箋を使って奥田川についてキーワードとなる言葉を集める。
- ・集めた付箋をテーマごとに仕分けし、書きたいテーマを決める。
- ・割り付けを考える。
- ・テーマに合った文章を限られた字数でまとめる
- ・一枚の新聞に清書し完成させる。

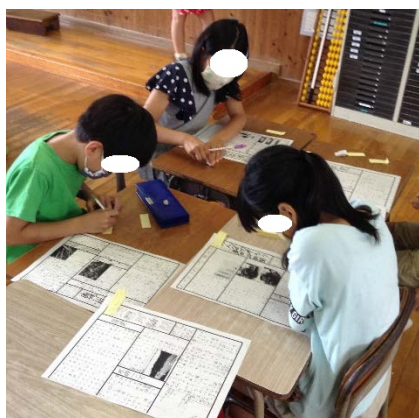


○新聞を完成させ、グループで読み合う。

〈児童がグループで作成した新聞〉



〈児童同士で読み合う様子〉

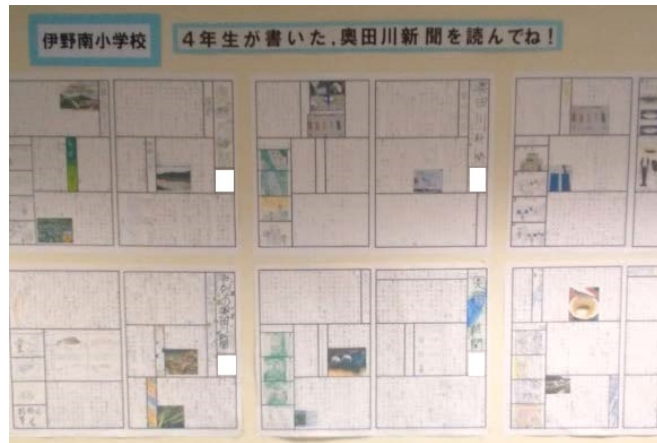


○奥田川新聞を通して、奥田川の魅力をお世話になった方や学校・地域の人たちに感じてもらう。

・学校や地域の人たちに新聞を読んでもらうために、施設内に掲示していただけるようにグループごとに電話で依頼した。

＜掲示していただいた場所＞

- ① 八田保育園
- ② 八田コミュニティセンター
- ③ あいの保育園
- ④ 天王コミュニティセンター
- ⑤ 青少年の家
- ⑥ 寿幸園
- ⑦ 伊野南中学校
- ⑧ 伊野南小学校
- ⑨ 町立図書館
- ⑩ サンプラザ



掲示してもらった町立図書館

○奥田川親水公園の清掃活動

・6月同様、一部の児童がボランティアとして参加し、地域の方々と共に清掃活動を行った。

○お世話になった方へお礼の手紙を添えて新聞を送る

・西日本科学研究所の方からお礼の電話と手紙

伊野南小学校 4年生のみなさんへ

毎日暑い日が続いていますが、みなさん元気な様子で、
本は西日本科学技術研究所の新田康子
います。環境学習の時にみなさんといっしょに水のまご
を調べたんですが、覚えていますか？
お返事が遅くなりましたが、奥田川新聞を送って
くだりありがとうございます。会社の人達といっしょに
読ませてくれました。高知新聞のように見出しが
あり、写真や絵、表やグラフを使って内容がよくわかるのに
工夫してあり、感心しました。おに、回コマセンカもかい
くれていますね。会社の人々にウケましたよ。
環境学習の日も暑かったですね。みなさんの様子が
暑さのためにくたして見えたので、（私達の話がみな
さんの記憶に残るだろうか）と心配していました。

No.1

でも、新聞を読ませてくれたところ、みなさんがしごとと
話を聞いてくれたこと、環境学習の後にひとりひとりが
興味を持った事や伝えたい事を調べてくれたことが伝わ
きました。
みなさんのおかげで、奥田川がどんな川で、どんな歴
史がある、なぜ工事しているのか、工事をする時には
どんな工夫をしているのかを知る事ができました。また、
どんな生き物（魚、水棲昆虫、植物）が暮らしているのか、貴重
植物のベニテマリやウツボネとナガエミツリの名前の由来や
生態もわかりました。その他に、絶滅が心配されて
いるミナミダカヤカリナガエミツリが暮らしていること、そ
うして、水質が悪くなったりして、生物の生存が
おびやかされていることなど、奥田川の問題も
わかりました。

No.2

そして、みなさんが奥田川を大切にしよう、守っていくと
思う気持ちが伝わりました。きっと、私が読んだよう
に、みなさんの確信（？）と熱意が新聞を読んだ人達
にも伝わっていると思います。
この小さな奥田川に、貴重な植物や魚が暮ら
しているのは地域の人達にとっても、
これから奥田川を大切に守っていく下で、
また、みなさんには、地球温暖化や海洋ごみなど、
地球規模で起きている環境問題にも目を向け
てほしいと思います。本や新聞、ネットを通して、奥
田川新聞を書いた時のようによく調べて、どうしたらいいの
かを考えてほしいと思います。みなさん
で話し合ったり、先生や両親など周りの大人に聞くのも
いいと思います。もちろん西日本科学技術研究所に電
話をかけてもらってもいいですよ（質問は答えられるように）。

No.3

勉強（しり）です。大人でも解決するのが難しい問題
ですので、簡単ではないと思いますが、ひとりひとりが
今更にもう少し気を配ることで、ごみが減ったり、
生き物がすやすや、環境に元々（もと）いいなと思います。
最後に、奥田川新聞 よからいです。読ませてくれ
ありがとうございます。私もみなさんに負けないように、環境のこと
について学んでいこうと思います。
それではみなさん お元気で。
お返事：今週は台風の影響で大雨が降る予定です。
水かさが増えるので、川や水路には
近づかないようにして下さい。
西日本科学技術研究所
新田康子

No.4

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2020-7211-023	奥田川の魅力！ 発見・発信隊	いの町立伊野南小学校 校長 伊藤 浩昭



フィールド：奥田川親水公園

日付：令和2年6月6日

コメント：大人は草刈り，子どもは草引きの清掃活動

奥田川親水公園周辺清掃活動を，地域の方々と行いました。思っていた以上にゴミが集まり，ごみの多さに驚いている様子の児童でした。とてもきれいになり，学習ができることの喜びを感じていました。



フィールド：奥田川親水公園

日付：令和2年5月28日

コメント：事前学習

「奥田川とえば？」とみんなで知っていることを出し合い、ウェブマッピングをしました。その中で生物や植物のことができたので、実際に奥田川に行き、今後の学習計画を立て、確認しました。



フィールド：奥田川親水公園

日付：令和2年6月17日

コメント：出前授業

高知県中央西土木事務所と西日本科学技術研究所の方においでいただきました。

奥田川が昔から氾濫しやすい川で何度も被害があったこと、改修工事がされてきたこと、貴重な植物・生物がすんでいることを、教えてもらいました。



フィールド：奥田川親水公園

日付：令和2年6月17日

コメント：出前授業

奥田川にすんでいる生物を水槽に入れてくれました。しっかりと観察した後、触らせてもらう児童もいました。

思ったより多くの種類の生物がいて、「こんなにもある・・・」と驚いていました。



フィールド：奥田川親水公園
日付：令和2年6月17日
コメント：出前授業

水質調査や水中の酸素濃度の測定もしました。

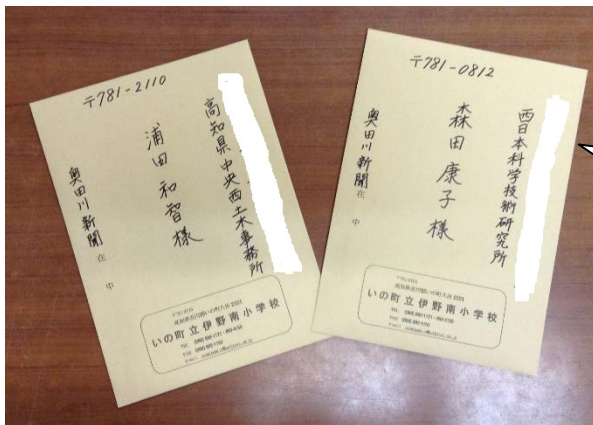
水質調査は、奥田川だけでなく、別の場所の水も採取して、比較調査をしました。どの場所の水がきれいなのか、一目で分かりました。

一番汚いのは、家庭排水の流れ込んでくる場所の水でした。



フィールド：伊野南小学校 教室
日付：令和2年年7月6日～10日
コメント：新聞づくり

グループで学習したことを付箋に書き出し、分類しました。分類したうえでテーマを決め、新聞の割り付けを考えました。テーマに沿った新聞になるように、文章を工夫して書きました。国語の学習とタイアップすることで、奥田川の魅力が伝えられる新聞となりました。



フィールド：伊野南小学校 校長室
日付：令和2年8月25日
コメント：出来上がった新聞を見てもらう

出来上がった新聞を、お世話になった「高知県中央西土木事務所」と「西日本科学技術研究所」の方に見てもらったため、お礼の手紙を添えて送りました。後日、新聞を見てもらった「西日本科学技術研究所」の方から手紙をもらい、子どもたちは大喜びでした。



フィールド：奥田川親水公園

日 付：令和2年11月21日

コメント：大人は草刈り、子どもは草引きの清掃活動

地域のボランティアの方や保護者、教職員の大人の草刈りと並行して、「奥田川親水公園まつり」の事前準備の清掃活動を行いました。今年度は残念ながらおまつりは中止となりましたが、朝の2時間、一緒に活動して、とってもきれいになりました

フィールド：伊野南小学校 校長室

日 付：令和2年11月日

コメント：地域の施設へ新聞掲示の依頼

奥田川についてまとめた「奥田川新聞」を、地域の方々に読んでもらえるように、10か所の施設へお願いの連絡を児童自身が行いました。地域の方々には快く承諾をしていただき、大喜びの子どもたちでした。



フィールド：地域の施設

日 付：令和2年12月23日～

コメント：それぞれの施設へ新聞を掲示

コロナ禍であったため、子どもたちが書いた新聞は職員に持って行ってもらいました。どの施設でも電話での対応の良さや新聞がよく書けているとほめていただき、自信につながった子どもたちでした。



助成番号		助成事業名	学校名・学校長氏名
2020-7211-023		奥田川の魅力！発見・発信隊	いの町立伊野南小学校 校長 伊藤 浩昭
助成事業の主な実施箇所	主な実施箇所	奥田川・奥田川親水公園	
			